

高齢者支援センター

「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか？

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かい目で見守る応援者のことを言います。何か特別な事をする必要はありません。

今後、高齢化率がますます上昇し、それと共に認知症の人も増えていくなると言われている中で、少子化もあり、医療や公的サービスだけでは地域での生活が支えきれなくなっています。

この問題を解決するには、年齢を問わず多くの人に認知症に関する正しい知識と適切な対応方法を習得してもらい、地域の支え手（認知症サポーター）となってもらうことが有効な方法の一つです。そのため、ご要望があれば、自治会や学校、職場などあらゆる場で、認知症サポーター養成講座を開催します。

認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して、地元の集まりや団体、会社の研修の一環として、認知症サポーター養成講座を取り入れてみませんか？

◆講座の内容

- ①認知症の原因、具体的症状
- ②対応の仕方・心がまえ
- ③認知症サポーターとは 等

主に講義形式で行いますが、DVD上映やグループワーク等も行う場合があります。

◆所要時間

1時間～1時間30分程度

◆対象

田原市内在住・在勤・通学の方
(5人以上)



◆講座の申込み・問合せ先

(下記の各校区別高齢者支援センター)

* 田原市社会福祉協議会

(野田小、赤羽根中、伊良湖岬小)

☎45-3611

* あつみの郷

(田原中部小、衣笠小、田原南部小)

☎22-6784

* 福寿園

(東部中、童浦小、亀山小、中山小、福江小、清田小)

☎27-0882

どこに相談したらいいのか悩んでいませんか？

生活のし辛さ、働き辛さを抱えている方 障害福祉サービスの利用を考えている方

- ◆社協相談支援事業所は、そんな生き辛さを抱えている方の相談に応じて、寄り添いながら解決策を一緒に考えていきます。
- ◆障害者手帳の有無にかかわらず、ご本人やご家族等からの相談に応じて障害福祉サービスを有効的に利用できるよう支援したり、その方に合った資源を活用したりすることで、地域で生活するための出発点となるのが相談支援です。相談によってその人の状況や困りごと、課題となっていることを見つけ、どう解決に向かうのかを一緒に考えます。

*支援とつながる最初の一步として、また適切な支援を受け続けるための
伴走者として、是非、相談支援を活用してください。



■問合せ 田原市社協相談支援事業所 ☎23-0610